



### 石井 功

狛江市ホームページについて

**問** ①粗大ごみ受け付け方法について、今後インターネット予約の導入は②アクセス数の多いものはアイコン化するなど改善は。

**答** ①庁内他部署との連携を図って検討を進める②アクセスしやすいように他市の状況を参考に検討する。

8050問題について

**問** ①社会人になってからのひきこもりを確認する方法はあるか②ひきこもりの50歳代の就業は難しいのか。

**答** ①緊急道路障害物除去路線等の状況確認・障害物除去を行う②3時間未満の参集人員は375人、率で85・4%を想定。



### 三角 武久

空き家対策について

**問** ①空家等対策の推進に關する特別措置法の中では、対応できない案件があり、狛江市においても条例の制定が必要ではないか。条例制定の進捗状況について②所有者不明の対応について。

**答** ①庁内会議と協議会準備会で課題、解決策を議論し、条例案と対策計画案を検討している。今年度中の条例制定に向けて関連部署とも連携し検討を進めている②不在者財産管理人の仕組みを研究する。

特別養護老人ホーム

**問** ①市内特別養護老人ホーム(特養)の29年8月末現在の利用率について②杉並区が静岡県南伊豆町で進めている特養の区民枠の受付が7月24日から開始狛江市として区域外特養についてどのように考えているのか。

**答** ①こまえ苑、こまえ正吉苑が100%、こまえ正吉苑二番館が96%②住み慣れた地域で生活し続けることが第一だが、最終的には緊急度や本人の希望が優先されるもの。



### 谷田部 一之

愛する狛江、未来のために改善された狛江の道路

**問** ①高橋市長就任直後、なぜ道路整備に着手したのか②道路修繕計画の進捗状況は③道路の修繕は、どのようにランク付けされているのか④生活道路の工事等を市の広報で告知できないか⑤保育園や集合住宅増により早急に修繕しなければいけないと思うが道路修繕計画の見直しは⑥市民の声からは、いちよう通りや狛江駅南口から世田谷通りに至るまでの歩道が凸凹の指摘があるがいかがか。

**答** ①遅々として道路修繕が進んでいない状況であり住民要望もあった。実際に歩いて目で見て感じた。市民の安全を考えれば凸凹道路の解消は当たり前である②平成28年度末で占用事業者の実施を含めて約32%、延長約10・4km③A、Eの5段階で評価の悪いD、E路線に順位付けし順次整備④町会・自治会を通じて周知するなど工夫していく⑤評価基準の見直しを含め計画全体の見直しを現在検討している⑥道路修繕計画と同様に歩道の計画的な改修が必要と考える。



### 鈴木 えつお

核兵器禁止条約に日本も署名するよう働きかけを

**問** 国連で核兵器禁止条約が採択されたが、政府は署名しないと断言している。署名しないと断言している。被爆国である日本こそ署名すべきと思うがどうか。

**答** 政府の考え方は、高度な政治判断に立っていると思われる。一自治体の市長としてこのことについての論議は差し控える。

充実した児童発達支援センターの整備を

**問** 地域で子どもの育ちを支える児童発達支援センターを充実したものにしたいが、関係者の意見をどう反映させるのか。

**答** 一貫した地域療育システムのあり方検討部や当事者の会、「ぱる」職員、障がい小委員会、市民説明会から意見をいただく。

地域センター図書室の午前中開室の本格実施を

**問** ①今夏の試行実施の結果はどうか②来年から恒久的に実施してほしいが③夏休み中だけでなく通年で実施してほしい。

**答** ①26日間合計1824人が来室②今年度同様の期間での本格実施に向けて検討③アンケートを実施し、ニーズの把握に努める。



### 岡村 しん

豪雨・震災対策を早急に進めるために

**問** ①水防法改正で、避難計画が必要となる施設と数は②家具転倒防止器具を高齢者へ配布・設置のために都の補助が半額出る。活用しては③情報難民ゼロを目指すか④避難計画必要施設に戸別受信機配布を。

**答** ①該当可能性のある施設は高齢者施設、障がい者施設、学校、乳幼児施設など90カ所②自助の備えとして引続き啓発③情報が渡るのが理想、目指す志はある④水害想定では電話が使える。設置の必要性は低い。

子育て環境の充実を

**問** ①子ども食堂が受けることが出来る補助はあるか②運営費や初期費用の補助を検討すべき③待機児のアンケート結果の特徴は④来年度完成予定の認可園では一時保育を行うか⑤保育園の整備計画の拡大を。

**答** ①子ども食堂限定の補助制度はない②活用可能な補助制度を都に要望③保育施設整備の要望が多い④実施の可否は未定⑤待機児対策推進本部の中で慎重に検討している。



### 宮坂 良子

高齢者が生き生き暮らせるように

**問** ①15年介護保険大改悪や一連の改定で市民の影響は②総合事業の報酬引き上げ見直しの経過は③アンケートから見えた課題と施策④特養ホーム待機者数⑤切実な要望の特養増設を⑥低所得の方への支援を。

**答** ①影響がないとは言えない②事業所から意見等受け検討中③主介護者の高齢化等が課題。施策は活動主体の人材養成と団体立ち上げ支援等④242名⑤第7期計画は考えていない⑥何らかの方策は必要。

学校図書館のさらなる充実を

**問** ①学校図書館の目的は②小・中学生の読書活動の現状③学校司書の役割④杉並では毎月実施の司書の研修、充実を⑤有資格で専門性求められ責任ある仕事の司書の報酬引き上げを⑥支援センターの設置を。

**答** ①主体的・対話的で深い学びの充実を目指す②朝読書の時間を確保している③学校図書館を活用した授業等を支援④今後研究していく⑤勤務内容、他市との均衡等を踏まえ対応すべきもの⑥検討する。



### 西村 あつ子

子育て環境の充実を

**問** ①ひとり親家庭について②調査を要望したが取り組み状況は③他市では家賃補助を実施、支援策の具体化は④子どもの医療費無料化⑤多摩格差への考え⑥所得制限撤廃に向け東京都に働きかけを。

**答** ①8月に児童扶養手当受給世帯を対象にアンケート調査を実施。回収率約31%④都の計画見直しも踏まえ調査・研究していく②財政力の違いから差がある③引き続き実現に向け制度改善を求めていく。

教育の現状について

**問** ①不登校対策②実態③複合施設に小学生の居場所確保を④体験活動の継続は⑤部活への参加⑥教員の長時間労働の是正⑦部活⑧熱中症・落雷対策⑨外部指導員の活用⑩課題の克服は。

**答** ①28年度小学校0・4%、中学校3・5%②そのように考える③子供の状態を理解し可否判断④部活のみ参加生徒もいる⑤環境を整える⑥セミナー開催、注意喚起⑦必要に応じて検討⑧環境作りに努める。



### 田中 智子

市民センター増改築の決定はプロセスを大事に

**問** ①調査委託報告書が出された。今後の検討は②市民提案書の延床面積や図書館蔵書数などが下回っている案がある。実態にそぐわないが③改修計画時の軌を踏まず決定までのプロセスを丁寧に。

**答** ①広く周知を図りアンケートを実施予定②多様な改修手法を提示するたため選択肢の一つとして設定したものや、市民の会の要望する機能を満たしつつ現状を踏まえ規模を整理したもの③丁寧に進める。

快適な市民生活のためのトイレについて

**問** ①外出支援としてのトイレの役割は②公園等のトイレの必要性の認識③トイレ設置の公園は4カ所少ないと思わないか④野川緑地公園への設置など設置の検討を⑤公園新設時に要望があれば検討を。

**答** ①多くの人の外出支援の役割を担っている。②配置のものではないと認識③トイレの利用可能な公共施設は他にもあり地域的偏在には答えられない④現在は予定はない⑤民間事業者の協力を得ることも有用。